

競 技 注 意 事 項

1 競技規則について

本大会は2020年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項により実施する。

2 練習会場等について

練習は指定された練習場で係員の指示により行う。

- (1) 補助競技場での投てき練習は禁止する。
- (2) 投てき練習は、競技場内において審判員の指示に従い行う。
- (3) 本競技場での練習時間は下記の通りである。

1日(土) 7:00~9:15 2日(日) 7:00~8:45

- (4) 補助競技場での練習時間は下記の通りである。

1日(土) 7:00~18:00

2日(日) 7:00~17:00

- (5) 屋内練習場は走練習のみ使用できる。また、窓は常に開放しておくこと。

3 招集について

- (1) 招集所は、本競技場100mスタート地点後方第4ゲート付近に設ける。

- (2) 種目別招集開始・完了時刻は、競技順序に記載した通り。

- (3) 招集の方法

- ①トラック競技は招集所で、フィールド競技は競技場所(現地)で招集を行う。
- ② リレーに出場するチームは所定の「リレーオーダー用紙」に記入し、1枚招集所に提出する。
締切時刻は招集開始時刻の1時間前とする。なお、前日も受け付ける。
- ③ 招集完了時刻に遅れた競技者は当該種目を棄権したものとす。

4 ナンバーカードについて

- (1) ナンバーカードは主催者が配布したものを使用し、配布された大きさのままユニフォームに結着すること。
高校生は高体連ナンバーカードを使用する。
- (2) トラック競技に出場する競技者は、写真判定用の腰ナンバー標識を競技者係より受け取り、パンツの右やや後方に取り付ける。(高校生は16レーンまでの腰ナンバーカードを各学校で用意すること)
長距離種目も同様に腰ナンバーのみの配布とする。(胸・背は各自のナンバーカードを使用する)
- (3) 跳躍競技の競技者のナンバーカードは背部または胸部のみでもよい。

5 競技および競技方法について

(トラック競技)

- (1) リレー競技でプログラムに記載された同一所属で複数チームを編成した時、編成チーム内でのメンバー交代はできるが、他のチームのメンバーにはなれない。プログラムの他の種目に記載された同一所属の競技者は交代メンバーになれるが、複数チームの交代メンバーにはなれない。
- (2) 運営上やむを得ず下記の種目については制限時間を設ける。

男 子	女 子
5000m 20分	
5000mW 40分	5000mW 40分

(フィールド競技)

- (1) フィールド競技における練習は、すべて競技役員の指示に従うこと。
- (2) 三段跳びの踏切板の位置については、男子は11mと13m、女子は9mとする。ただし、状況によっては審判長の判断により変更する場合がある。
- (3) 走幅跳びの計測ラインは次の通りとする。

種 目	男 子	女 子
走 幅 跳	5m20	3m60

- (4) 走高跳決勝のバーの上げ方は、次の通りとする。

走高跳	男 子	決勝A	1m75、90(練習)	1m80 - (5cm刻み) - 2m05 - 以降3cm刻み
		決勝B	1m60(練習)	1m65 - (5cm刻み) - 2m05 - 以降3cm刻み
	女 子	決勝	1m25、45(練習)	1m30 - (5cm刻み) - 1m65 - 以降3cm刻み

* ただし、状況によっては審判長の判断によりバーの上げ方を変更する場合がある。

6 競技用具について

競技用具は競技場備え付けのものを使用する。ただし、投てき用具については検査の上、私物の使用を許可する。検査後は一括借り上げとし、参加競技者間で共有できるものとする。
持ち込める投てき物は一人2個までとする。
投てき用具の検査は、その種目が実施される日の8:00~9:30に招集所脇スワンフィールドへの地下通路で行う。検査を受けない器具(不合格も含む)は競技場内に持ち込んではいない。

7 競技用靴について

競技場は全天候舗装である。スパイクのピンの数は11本以内で、長さは9mm以内とする。ただし、やり投げ・走高跳の場合は12mm以内とする。
また、スパイクの先端近くで、少なくとも長さの半分は4mm四方の寸法に適合するように作られていなければならない。

8 一般連絡・注意事項

- (1) スタンドには、応援旗・部旗・横幕・のぼり等を取り付けないこと。
- (2) 競技場での疾病、傷害などの応急処置は主催者が行うが、以後の責任は負わない。
- (3) 記録掲示は行わないので、アスリートランキングで確認をすること。
- (4) 競技場は7:00開場予定。補助競技場については7:00(予定)に開場する。
開場前の場所取りや並ぶ事も禁止する。
- (5) 駐車場は正面・B駐車場(サブトラック前)は競技役員のみとし、選手は第3駐車場を利用すること。

9 コロナ感染防止に関する連絡事項

競技会に関わる人全般

- (1) 参加競技者・役員・補助員は大会一週間前からの体調管理チェック表を当日受付で提出すること
(学校やチームは代表者がまとめて提出する)
- (2) 以下の該当者は参加できません
 - ① 体調がよくない
 - ② 同居家族や身近な人に感染が疑われる人がいる
 - ③ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚 接触がある
- (3) 大会終了後2週間以内に感染者が確認された場合(参加競技者・役員・補助員・観戦者)は、主催者に報告すること
- (4) 競技以外の時間は全ての人が必ずマスクを着用すること
- (5) ごみは全て持ち帰る
- (6) プログラムは作成しない
- (7) 競技場内の使用する部屋は常に窓や戸を開放しておく

競技者

- (8) ウォームアップ場への入場はできる限り最小限の人数にすること(付き添いを減らす)
- (9) ウォーミングアップは個別に実施すること
- (10) 競技用具の使用後は必ず手洗い・手指消毒・洗顔等を適宜実施すること
- (11) 競技以外の時間は全ての人が必ずマスクを着用すること
- (12) 更衣室の滞在はできるだけ短時間にすること
- (13) シャワールームは使用禁止とする
- (14) 運動中につばや痰を吐かない
- (15) 競技役員・補助員ともに最小の人数で実施するので、選手が補助員を兼ねる場合もあり得る

観客席

- (16) 観客席では隣接して座らないなど、常にソーシャルディスタンスをとること
- (17) 集団応援は禁止とする
- (18) 各チームの待機場所を広くとり、待機用テントは使用しないこと(スワンフィールドも同様)
- (19) 消毒液は主催者も準備するが、各チームで必ず待機場所に準備すること
- (20) マスクや手洗いなどは各自の責任で適切に行うこと

10 医療機関

新潟市民病院 新潟市中央区鐘木463-7 TEL 025-281-5151